

# 松江市立 大庭小学校

[トップ](#)[トップ](#) > [コンテンツ](#) > [校長BLOG](#) > [記事一覧](#) > R5年4月の大庭小日記[お知らせ](#)

## コンテンツ

[学校紹介](#)

### R5年4月の大庭小日記

2023年4月29日

[コンテンツ](#)[校長BLOG](#)[事務室より](#)[欠席・遅刻システム](#)[気象・警報時等対応](#)[コロナ関係](#)[入学関係](#)[新年度の書類提出](#)[職員関係](#)

#### 4月29日（土）

前回は4月最終のつもりでしたが、ぜひお知らせしたいことがあって書いています。

こちら、ボランティアで**体育館の窓を掃除**してくださっている直井さんです。

2月にトイレ掃除をしてくださったおり、高所の窓そうじもしますよとおっしゃってくださいました。

私から見ると身がすくむ思いですが、「案外平気だ」とおっしゃっていました。

半日では終わらないので、また来ますとのこと、ありがとうございます。



#### 4月27日（木）

まもなくゴールデンウィークの連休ですが、ここのところ3連続出張で、不在にしています。

せめてと思い、**朝の1年教室の様子**です。  
黒板にはすべきことが、写真で示してあります。  
自立に向けて、自分で動ける工夫です。  
引き出しの整理の例などは一目瞭然です。  
子ども達は自分のペースで朝のお仕事をっていきます。



明日も不在なので、4月は本日最終です。  
新緑が美しい季節です。  
気持ちのよい季節をお楽しみください。



## 4月25日（火）

2年生の音楽です。

BINGOという歌に合わせて、アルファベットの札をタイミングよく上げていく、歌遊びです。

代表で前に出てきた子は、とてもうれしそうです。



6年生の道徳は「世界の通学路」。

学校に通うのも大変な世界の通学路の写真絵本を読み聞かせています。

今、ここではなく、世界を広げていくことは、学ぶ楽しさの一つですね。

学校に通い学ぶことは将来への希望であるということを教えてくれます。



5年生は、家庭科で名前の縫い取りに挑戦中。  
自然と息を止め、静かになります。



3年教室では、音読を披露してくれました。  
1・2年生までの音読とは明らかに進歩しています。  
読む速さがぐっと早くなりました。



教員と一文ずつ交互読みをしていましたが、これが適切な速さの秘訣かと思えます。

ご家庭で、音読に取り組む際にも、交互読みはおすすめです。

「読む」力は、おおむね次のように伸びていきます。

①**文字を一字ずつ読める。** ⇒ひらがなアセスメントの内容です。

②**文としてスムーズに読める。** ⇒音読で伸ばします。10歳前後で黙読の方が速くなります。特に小学校のうちは音読はとても大切。

③**単語の意味が分かってあるいは推測しながら読める。** ⇒徐々に熟語が出てきて、概念を学習します。分からない言葉があると文章は虫食い状態です。概念をあらわす言葉は、やはり文章さらに本の中に多く登場します。

④**文の意味を正しく読める。** ⇒「AI vs 教科書が読めない子どもたち」での新井紀子氏の指摘。中高生のかかなりの割合の子が教科書の内容を正しく読んでいない！！

⑤**文と文との関係が分かる。** ⇒順接と並列、逆接と対比、原因と結果。これが分かると文章を図にすることができます。

⑥**文章に書かれていることが要約できる。** ⇒昨年度、校内研究でも取り組みました。要約できるということは、書かれていることが大体わかるということです。

先日全国学力調査でも、たくさん読んで自分の考えをまとめ表現する問題が多く出題されていました。

出力を前提として目的をもって読む力を育てていきたいものです。

## 4月24日（月）

今日はとても風の強い日で肌寒く感じます。

2年生は同じ時間に**3クラス同時に道徳**をしていました。

先々は、授業者が学年で入れ替わって授業をすることを想定しています。

やり方は学年部に任せていますが、学年部担任制の取り組みの一部です。



こちらのクラスは「2年生になって」という主題です。

教科書の主人公が2年生になっての成長を、自分と重ね合わせて基本的な生活習慣について考えます。

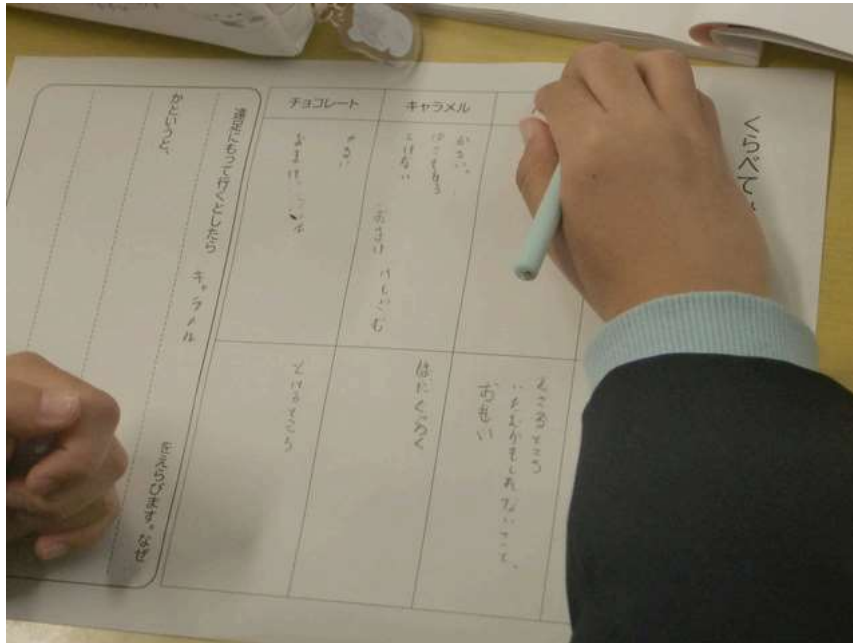
学年が上がるというきっかけで、自分が自分を変えるという気持ちは、きっとみんなの中にもありますよ。

3年生は、「**比べてみよう**」という国語の学習です。

遠足に持っていけるなら、バナナ、キャラメル、チョコレートのどれがよいか、プラス・マイナスを比較して、自分でひとつ選び、理由をつけて発表するという内容です。

比較するという学習は、さまざまな教科で行いますし、将来にわたって有益な思考です。

おそらく、この後で同じ観点（大きさ、重さ、価格、保存性…）で比べるというように発展していくはずですが。



「学校紹介」のページに本年度の**行事予定**を掲載しました。保護者の皆様には配布済みです。

昨年度いただいたご意見から、いくつか改善している点がありますのでご紹介します。

①授業公開日（5月10日、10月12日、2月20・22日は、1時間とおしでご参加いただけます。人数制限も現時点では考えておりません。

②修学旅行（6年5月25・26日）宿泊研修（5年6月8・9日）を1学期に実施し、2学期はじめ高学年が体育会（9月16日）に集中でリーダーシップを発揮しやすくしました。

③校内音楽会を、体育館での寒さ対策を考え前に動かし11月2日としました。

④学校と保護者の方とで対面でお話しする機会を増やし、子どもの成長に生かすため、面談等の機会を考えました。

- ・家庭訪問 4月20日～26日
- ・個人面談（第1回みなさま）7月20日～26日
- ・個人面談（第2回ご希望の方）12月6日～8日

令和5年度		松江市立大庭小学校		年間行事予定		2023.4.12		No.1			
4月 (1-5年 14日, 6年 15日)		5月 (20日)		6月 (22日)		7月 (13日)		8月 (1-5年 3日, 6年 4日)		9月 (20日)	
1	土	1	月	1	木	1	土	1	火	1	金
2	日	2	火	2	金	2	日	2	水	2	土
3	月	3	水	3	土	3	月	3	木	3	日
4	火	4	木	4	日	4	火	4	金	4	月
5	水	5	金	5	月	5	水	5	土	5	火
6	木	6	土	6	火	6	木	6	日	6	水
7	金	7	日	7	水	7	金	7	月	7	木
8	土	8	月	8	木	8	土	8	火	8	金
9	日	9	火	9	金	9	日	9	水	9	土
10	月	10	水	10	土	10	月	10	木	10	日
11	火	11	木	11	日	11	火	11	金	11	月
12	水	12	金	12	月	12	水	12	土	12	火
13	木	13	土	13	火	13	木	13	日	13	水
14	金	14	日	14	水	14	金	14	月	14	木
15	土	15	月	15	木	15	土	15	火	15	金
16	日	16	火	16	金	16	日	16	水	16	土
17	月	17	水	17	土	17	月	17	木	17	日
18	火	18	木	18	日	18	火	18	金	18	月
19	水	19	金	19	月	19	水	19	土	19	火
20	木	20	土	20	火	20	木	20	日	20	水
21	金	21	日	21	水	21	金	21	月	21	木
22	土	22	月	22	木	22	土	22	火	22	金
23	日	23	火	23	金	23	日	23	水	23	土
24	月	24	水	24	土	24	月	24	木	24	日
25	火	25	木	25	日	25	火	25	金	25	月
26	水	26	金	26	月	26	水	26	土	26	火
27	木	27	土	27	火	27	木	27	日	27	水
28	金	28	日	28	水	28	金	28	月	28	木
29	土	29	月	29	木	29	土	29	火	29	金
30	日	30	火	30	金	30	日	30	水	30	土
		31	水			31	月	31	木		

### 4月22日 (土)

GIGAスクールの一人一台端末の活用に関する動画です。

自分で選択したり、友達の考えを参考にしたり、自分の学習を調整したりする学びにICTが力を発揮する様子がよくわかります。

20分ほどです。

[【小学校編】1人1台端末で学校が変わる！ - YouTube](#)

### 4月21日 (金)

4年生は好例のお米づくりを始めました。

公民館で種を育苗箱にまきます。



講師は地域のお米づくりのベテランのみなさま。



今年の品種は「つやひめ」です。

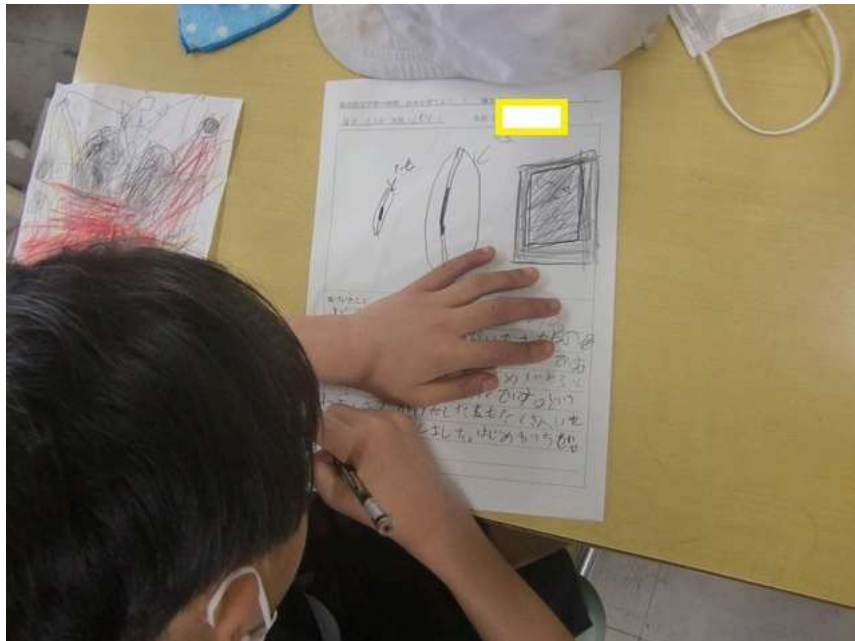


びっしりと蒔いていきます。  
半年間のお米づくりのスタートです。





学校に帰って、記録を残します。



4年の掲示板には、学年目標と1年間の活動の写真が掲示してありました。見通しをもつと、活動の意義がわかり、自分から活動することができます。



1年生は学校探検の下調べ。  
みんなで、校内を回ります。  
これも見通しの一つかとも思います。



### 4月19日（水）

#### 5年生は家庭科が「はじめて」です。

1時間1時間の授業のまとまりを単元と言いますが、単元の1時間目には、ていねいに見通しが持てるようにします。今回は、これから、中学校・高等学校でも学習する家庭科のまさに1時間目となります。

どうやら、家庭生活は、**衣・食・住**で成り立っていること、これまでにどんなことをしたことがあるのかをプリントで振り返ってるようです。たくさん、経験をしている子もいれば、欄が空白の子もいます。かねてお話ししている子どもたちの自立を目指すと考え、家庭科はとても大切な学習です。これから、どんなことができるようになるか、子どもたちは学習内容を見通すとともに学習することの将来的価値を見通すこととなります。

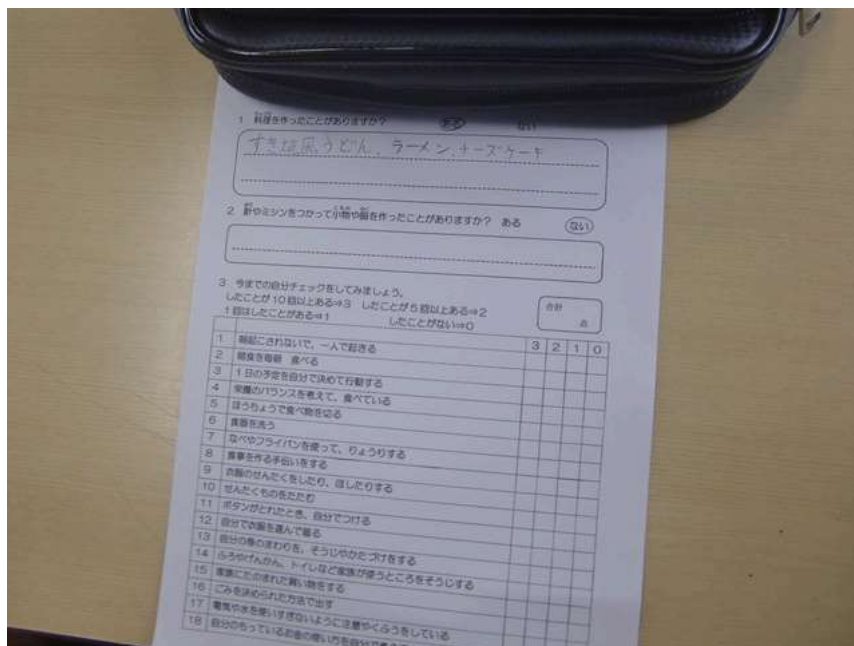
#### 生きていくためには家庭科は大事!!! というように。

家庭科のように生活や将来と結びつきやすい教科はわかりやすいのですが、他の教科でも、なぜ学ぶのかを大切に単元の始まりに見通しをもって学習に取り組んでいけるようにしたいと考えています。

そういえば、臨時休業中のオンライン学習の時に、カリスマティーチャーの授業を配信すれば、学力が上がるのではということを見かけました。

しかし、なぜ学ぶのかを子どもたち一人一人が気づき、意欲を喚起することは、やはり対面でしかできないでしょうね。これは、教師の大きな仕事です。

昨日の繰り返しですが、**「偉大な教師は心に火をつける」**です。



こちらは、1年生。  
算数セットを始めて開いているようです。  
ひとつひとつ名前を書いてくださったみなさま、  
シールを貼ってくださったみなさま、  
ありがとうございました。

きっと1年生にとって、宝箱です。



**4月18日（火）**

**全国学力・学習状況調査に6年生が取り組みました。**

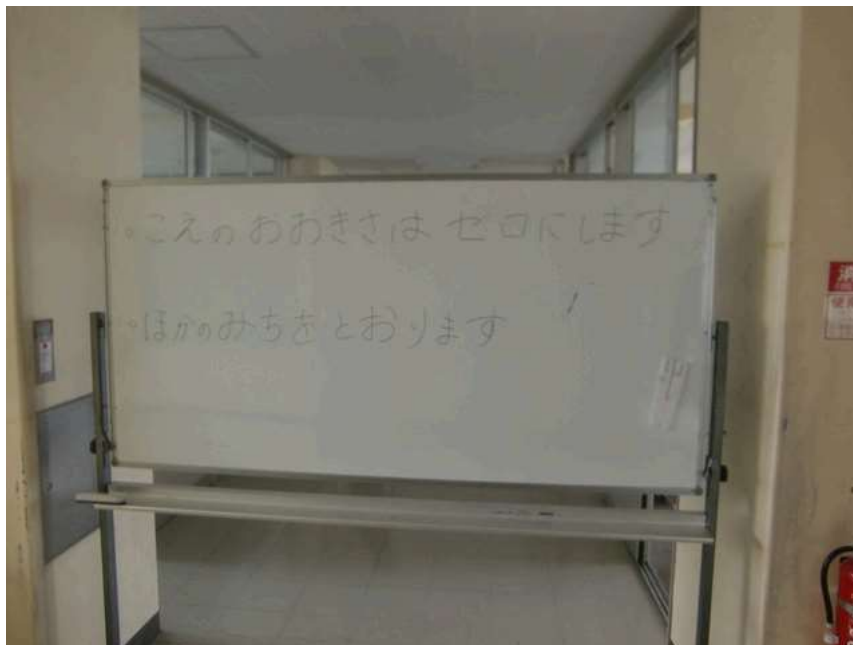
メディアではわかりやすさを優先して、学力テストとありますが、個々の学力を把握するための通常のテストとは意味合いが違います。

学校や地方公共団体、国の取り組みが適切に学力を育成しているかを把握し、今後に生かすために行われます。

したがって、問題はこれからの社会を生きていく子どもたちにつけてほしい力に厳選して出題されています。

子どもたちには力試しと思って受けてもらえるとよいです。

6年教室の前には、こんな掲示が。



これからどのような力をつけることが大切なのかということは職員でも話し合っています。

昨日の放課後ですが、研究部さんが今年の研究テーマを「**選ぶ学び**」とし、自己選択や自己決定をする学びについて学年部で考えました。

まず「**学び**」とは何でしょう？「**教える**」「**習う**」とは何が違うのでしょうか？という研究主任の問いかけから始まりました。

多くの学年では、学びには「自分から学ぶ」という「主体性」「能動性」「当事者意識」といったものがありそうだと感じました。



続いて「選ぶとは？」ときて、  
これまでもいろいろな場面で選んできているということを確認しました。



上は1年ぶですが、選ぶを5W1Hでまとめていました。

HOW どのように学ぶかを選ぶ

WHAT 何を学ぶかを選ぶ

WHO 誰と取り組むかを選ぶ

WHEN いつやるか、どれくらいやるかを選ぶ

WHERE どこでやるか、例えば図書館、フィールドワーク・・・を選ぶ

そもそも、やるかやらないかを、どれくらいの力を入れて取り組むかを、学ぶときに選んでいるでしょう。

「やろう」と気持ちにならないと、学習は成立しませんね。

上には、もう一つのW・・・WHYが抜けています。

なぜ学ぶのかは、一人一人それぞれ違うはずです。

自分の夢や希望、志、未来に向かって、「よし！やろう」と取り組んでほしいものですし、そのように応援する教職員でありたいものです。

The mediocre teacher tells.

凡庸な教師は、ただ話す。

The good teacher explains.

良い教師は、説明する。

The superior teacher demonstrates.

優れた教師は、態度で示す。

The great teacher inspires.

そして、**偉大な教師は心に火をつける。**

子どもたちが自分の学ぶ意味WHYを考え、それを実現するために様々に選ぶ学びを実現したいと願います。

## 4月17日（月）

4月は「はじめて」がいっぱいです。

1年生ははじめての給食。

「おいしい」とのこと。うれしいです。

まだ、対面での食事とはなりません、黙食ではなくなっています



3年生はリコーダーを配ってもらっていました。

3年生も、社会・理科・毛筆・総合的な学習の時間などたくさんの「はじめて」があります。



聴力検査もしましたが、とっても良い態度。

静かで廊下で待ってるのがわかりませんでした。



## 4月14日（金）

**交通安全を誓う会**を行いました。

警察の方、交通安全協会の方にもお越しいただき、1・2年生は横断歩道のわたり方を、3～6年生は自転車の乗り方を学習しました。





この会は23年前に交通事故でなくなった本校の児童をしのぶ会としてはじまったのだそうです。当時のPTA会長であった公民館長さんが、そのことをお話してくださいました。



最後にみんなで心に刻みました。

**大庭小の子どもは安全に道路を歩きます。**

**安全に自転車に乗ります。**



### 4月12日（水）

学年初めの学習は、その教科の学習内容を学びながら、1年間の学び方を確認していきます。

例えば、こちら、教科書の詩を音読する場面ですが、足の裏を床にペタッとつけて、腰を伸ばし、両手で教科書をもって読むという姿勢の確認をしています。



こちらは、指先や手の動きが知的活動にいかに関与するかを示して、漢字の練習に意欲を持たせている場面です。



どちらも、1年間の学習の構えを作る大切な学習となります。

3時間目は地区児童会、その後集団下校でした。

たくさんの地区役員さん、民生児童委員さんにお越しいただきました。

ありがとうございます。

地域での事故、登校中の事故などありませんようお力お貸しくださいませ。



## 4月11日（火）

### 77名の入学式

でした。

はじめての小学校という子がほとんどで、興味津々の様子でした。

式後に学級担任が聞くと「楽しかった」とのことです。

**はじめては楽しいこと**なんですね。



幼児期の学びを小学校教育につないでいくことは、日本の教育の大きな課題であり伸びしろです。幼児教育と小学校教育は、目標は同じですが、その方法が大きく異なって見えます。そこで、子どもたちが幼児教育で培ってきた力を小学校で発揮できるように、小学校1年生当初は時間割に縛られず、スタートカリキュラムという特別な教育課程をとることになっています。大庭小学校でも、スタートカリキュラムに基づいて学校生活を進めていきます。例えば、こんな感じです。生活科の学校探検を中心に子どもたちが主体的に自分たちの生活を創っていきます。

日	第1日目		第2日目		第3日目		第4日目	
朝			読み聞かせ		朝の支度⇒読書		朝の支度⇒読書	
1			学活	◎朝の会 ・あさのあいさつ ・みんなの台詞(運動) ◎朝の支度 ・進路用おげんじのしまい方 ・進路物の出し方 ◎じゃんけん列車 ◎読み聞かせ ◎読み聞かせ ◎今日の予定	学活	◎朝の会 ・名前を呼ばれたら返事して、今日のテーマ「好きな食べ物」を答える。 ◎じゃんけん列車 ◎読み聞かせ ◎今日の予定	学活	◎朝の会 ・名前を呼ばれたら返事して、今日のテーマ「好きな遊び」を答える。 ◎読み聞かせ ◎今日の予定 「ならびっこあそび」 ・並び方
2	行事	入学式	生活	「学校探検」 ・トイレの使い方 ・靴箱、傘立ての使い方	生活	「学校探検」 ◎困ったときはどうするの？ ・保健室・職員室の場所 ※ルールやマナーを考えさせる。 ◎見つけたことを話そう。	行事	交通安全を誓う会
	行事		生活	◎帰りの支度	生活		行事	
	行事		学活		生活		行事	
業間			動画鑑賞		動画鑑賞		動画鑑賞	
3	行事	◎担任の自己紹介 ◎手遊び・歌 ◎保護者への連絡 ◎記念写真の撮影	行事	「地区児童会」 ・地区会の場所を覚える。 ・班長の顔を覚える。 ・集団登校のルールを知る。	生活	「安全な登下校」 ◎どんなことに気を付けたらいいかな？	学活	「みんなで話そう」 ◎地震がきたり、火事があったりしたらどうするの？ ・机の下での姿勢
	行事		行事	・安全に下校する。 ・集団下校	生活	◎帰りの支度	学活	◎帰りの支度
	行事		行事		学活			

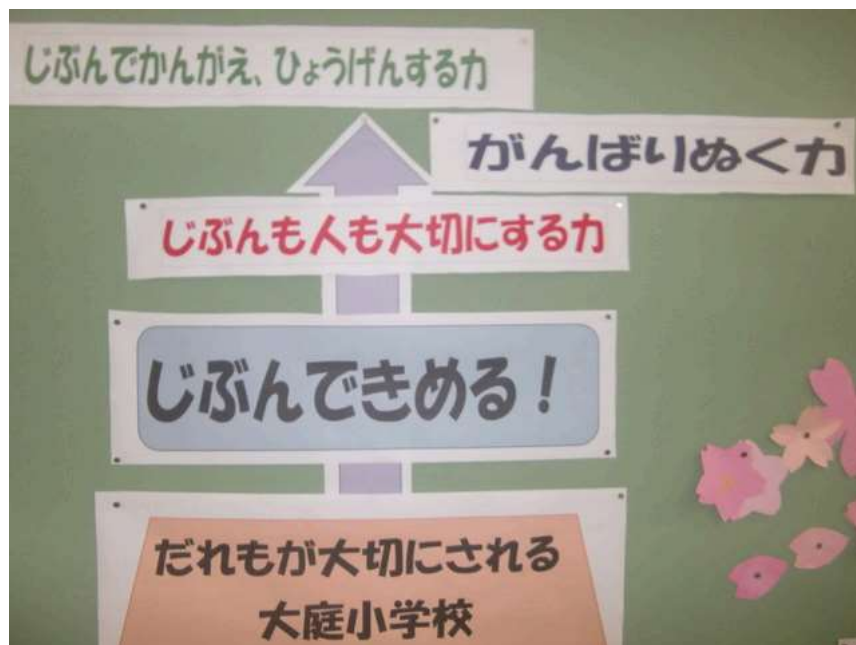
式には6年生が全校児童を代表して参加してくれました。準備も片付けも大活躍。6年生も5年前には1年生です。大きな成長を感じます。小学校は6年間という幅広い年代の子どもが共同生活をします。縦割りの活動はその大きな特徴です。今年度は縦割りの交流活動を復活させていきたいなどと6年生と1年生を見ながら考えています。

### 4月10日(月) 令和5年度スタートの日です。

こちらは3年教室の黒板です。力作です。先週末に撮影しましたが、内緒にしていました。



どの学級でも、担任が出会いを演出しようと頑張っていました。  
だれもが1番伝えたいこと、一番大切にしてほしいことを伝えようとしています。  
校長は始業式で**誰もが大切にされる大庭小学校**にしようと話しました。  
4月4日の職員ワークショップを少し簡単にした話です。



今年度はゆるやかな学年担任制をとり、学級担任だけではなく同学年のものがかかわる機会を増やし子どもたちを見る目を増やしていきます。

教科書を渡しています。

できれば、ご家庭でも目を通してください。

その学年の学習内容をご家庭の会話に取り入れてもらえるとうれしく思います。

人間、学習内容をちょっと知っているというときに一番意欲がわきます。

全然知らないことには興味がわきませんし、全部知っていると思うことにも意欲が出ません。



6年生は明日の入学式に向けて、会場を整えてくれました。

頼りにしています。最高学年。

朝の登校も1列でばっちりでしたよ！！



## 4月4日（火）

1回目の職員会議をしました。

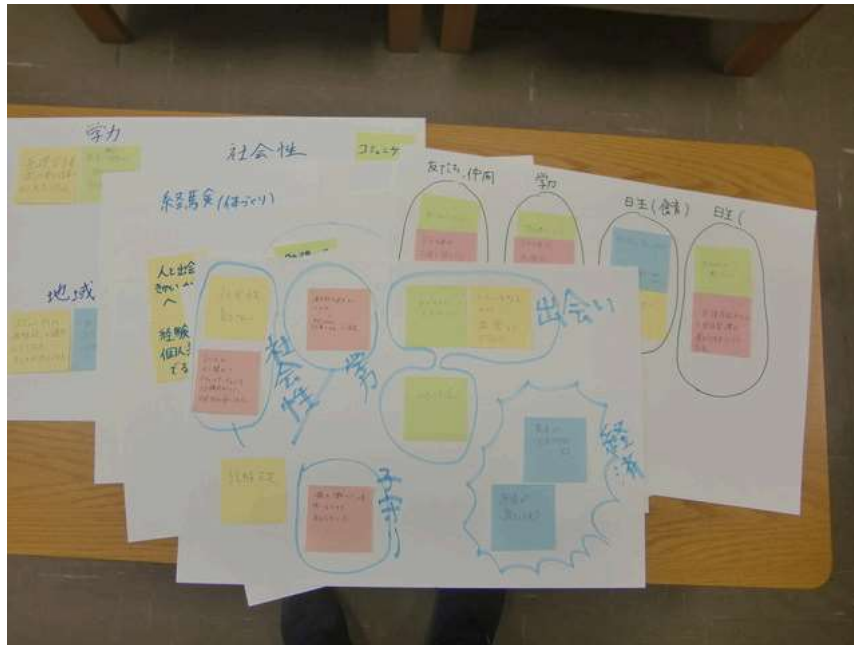
校長から今年度大切にしたいことについてワークショップを行いました。  
ご参加いただいているように想像して読んでもらえると幸いです。

### 「もしも学校がなかったら困ることを学年部で出し合ってください」

個人3つ付箋にかいて、画用紙に貼りながら、考えを出し合っていきます。

### 「次は、そこから考えられる学校の良さは何でしょう」

出てきた付箋の似通ったものをグループにして、「学校の良さ」とまとめます。  
例えば、こんな感じですよ。



学力は当然ですが、経験の広がり、日本の経済力、社会性や福祉機能、人間関係の広がり（将来的なセーフティーネット）など、（日本の）学校の担う多くの役割が見えてきます。  
日本型教育は全人教育といわれるところです。

今回は**ワールドカフェ**というワークショップのスタイルをとりました。

ワールドカフェの特徴は、グループのホストを残して、他のメンバーが他のグループへと旅に出るところです。新旧メンバーそろえて交流しながら、自分たちでは気がつかなかった観点をホームグループに持ち帰ります。



これまでの方々でお話ししてきましたが、学校の目的は「**自立**」にあると考えています。

最終的な自立のために上に出てきた数々の学校の良さ=意義があるわけです。

ワークショップのまとめとして、次のような話をしました。

「子どもたちの**自立**に向けて、『**誰もが大切にされる大庭小学校**』にしたい。学校にかかわるすべての人、児童・教職員・保護者・地域の方が大切にされる学校としたい。大切にされるのも、大切にされるのもかかわるすべての人であってほしい」**WHY?**

「その学校の中で育成したいのは『**自分も人も大切にする力**』。将来にわたってずっと必要となる力」

**WHAT?**

「そのために学習でも生活でも『**自己決定**』『**振り返り**』『**ポジティブな支援**』に取り組んでほしい」**HOW?**

上の文末にある**WHY? WHAT? HOW?**は考える順番としてとても大切だと考えています。

なぜ?の目的が誤っていれば、何をどのようにをいくら工夫しても良い方向には進みません。

大庭小学校は**子どもたちの自立に向け、誰もが大切にされる学校を実現し、自分も人も大切にする力の育成**を目指します。



ほぼ、全教職員揃って学校をスタートさせました。  
新学期の準備を整えて、始業式をむかえます。  
本年度もよろしくお願いします。

[戻る](#)

訪問者数 **103970**

お問い合わせ先

〒690-0033 島根県松江市大庭町1 0 7 4 番地  
TEL: (0852)21-4239 / FAX: (0852)21-4311  
Eメール: [ooba-e@city.matsue.ed.jp](mailto:ooba-e@city.matsue.ed.jp)

2024/03/06 14:02

PC 携帯

- [≡](#)
- [3月](#)
- [1月](#)
- [2月](#)
- [3月](#)
- [4月](#)
- [5月](#)
- [6月](#)
- [7月](#)
- [8月](#)
- [9月](#)
- [10月](#)
- [11月](#)
- [12月](#)
  
- [2024](#)
- [1950](#)
- [1951](#)
- [1952](#)
- [1953](#)
- [1954](#)
- [1955](#)
- [1956](#)
- [1957](#)
- [1958](#)
- [1959](#)
- [1960](#)
- [1961](#)
- [1962](#)
- [1963](#)
- [1964](#)
- [1965](#)
- [1966](#)
- [1967](#)
- [1968](#)
- [1969](#)
- [1970](#)
- [1971](#)
- [1972](#)
- [1973](#)
- [1974](#)
- [1975](#)
- [1976](#)
- [1977](#)
- [1978](#)
- [1979](#)
- [1980](#)
- [1981](#)
- [1982](#)
- [1983](#)
- [1984](#)
- [1985](#)
- [1986](#)

- 1987
- 1988
- 1989
- 1990
- 1991
- 1992
- 1993
- 1994
- 1995
- 1996
- 1997
- 1998
- 1999
- 2000
- 2001
- 2002
- 2003
- 2004
- 2005
- 2006
- 2007
- 2008
- 2009
- 2010
- 2011
- 2012
- 2013
- 2014
- 2015
- 2016
- 2017
- 2018
- 2019
- 2020
- 2021
- 2022
- 2023
- 2024
- 2025
- 2026
- 2027
- 2028
- 2029
- 2030
- 2031
- 2032
- 2033
- 2034
- 2035
- 2036
- 2037
- 2038
- 2039
- 2040
- 2041
- 2042
- 2043
- 2044
- 2045
- 2046
- 2047
- 2048
- 2049
- 2050

☐  
日月火水木金土  
25 26 27 28 29 1 2

日 月 火 水 木 金 土

3 4 5 6 7 8 9  
10 11 12 13 14 15 16  
17 18 19 20 21 22 23  
24 25 26 27 28 29 30  
31 1 2 3 4 5 6

☐

00:00  
00:30  
01:00  
01:30  
02:00  
02:30  
03:00  
03:30  
04:00  
04:30  
05:00  
05:30  
06:00  
06:30  
07:00  
07:30  
08:00  
08:30  
09:00  
09:30  
10:00  
10:30  
11:00  
11:30  
12:00  
12:30  
13:00  
13:30  
14:00  
14:30  
15:00  
15:30  
16:00  
16:30  
17:00  
17:30  
18:00  
18:30  
19:00  
19:30  
20:00  
20:30  
21:00  
21:30  
22:00  
22:30  
23:00  
23:30

☐